



# 大高建設(株)



## 概要

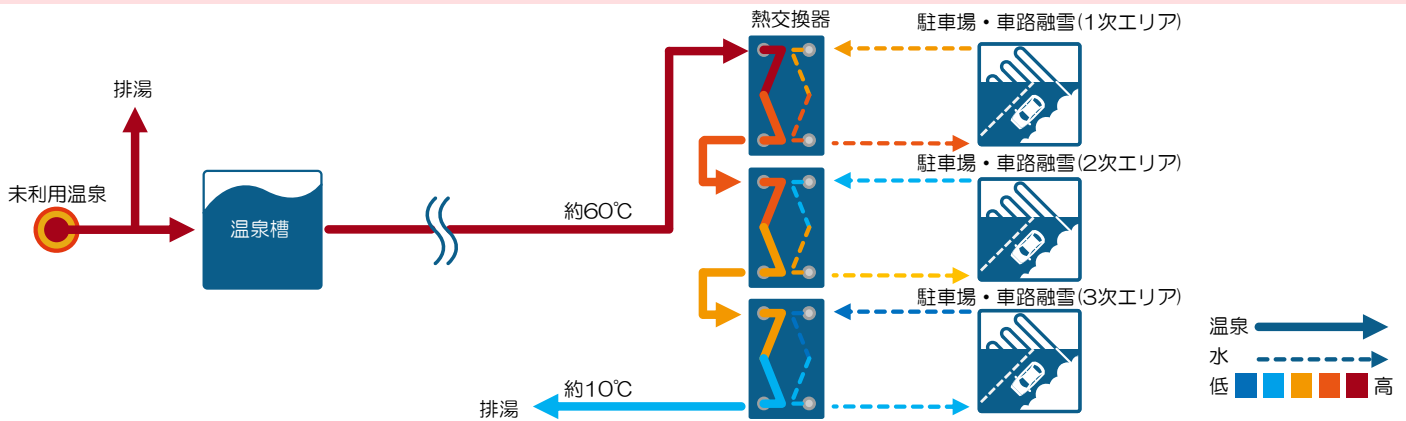
近隣に所在する廃業した温泉旅館より、60~63℃の温泉（引湯）を、200m離れた大高建設駐車場まで引き込み、温泉熱を利用した融雪を実施している。引き込んだ温泉は、熱交換器にて不凍液と熱交換した後、駐車場へ敷設した配管にポンプで循環させることで、無散水融雪を行っている。

所在地	富山県黒部市宇奈月温泉
泉質	単純温泉
温泉温度	87.8℃
利用温度	63℃
利用温泉	既存温泉
供用開始	H25
総事業費	3,600万円（一部補助金あり）

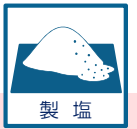


※エネルギーコスト削減効果、CO<sub>2</sub>排出量削減効果は、ヒアリング結果を基に算出した推定値（重油使用量に換算した場合の効果）  
 ※温泉熱利用に係る事業費等が不明のため、投資回収年数は算出していません

## 主な温泉熱利用方法のシステム図



# 雲仙市雲仙エコ塩(株)



## 概要

温泉水と海水の混合水を、火を一切使わず温泉熱だけで24時間加熱し、少しずつ蒸発させることで、製塩を行っている。

なお製塩には、今まで捨てられていた温泉を利用することで、温泉熱の有効活用を図っている（※H30.5より、法人を解散し個人で営業している）。

所在地	長崎県雲仙市小浜町
泉質	塩化物泉
温泉温度	100℃
利用温度	92~93℃
利用温泉	既存温泉
供用開始	H19
総事業費	1万円（補助金なし）



※エネルギーコスト削減効果、CO<sub>2</sub>排出量削減効果は、ヒアリング結果を基に算出した推定値（1tの塩水を蒸発させるために必要な熱量を想定、重油使用量に換算した場合の効果）  
 ※1年あたりのランニングコスト削減効果が不明のため、投資回収年数は算出していません

## 主な温泉熱利用方法のシステム図

